

平成30年度和歌山県道路メンテナンス会議活動計画（案）

資料6

日 程	項 目	内 容
H30.6.8	インフラメンテナンス研修	・講義（橋梁点検） ・現地実習及び討議
H30.7.9	平成30年度 第1回和歌山県道路メンテナンス会議	・H29年度点検速報 ・H30活動予定 ほか
H30.9頃	平成30年度 第2回和歌山県道路メンテナンス会議	・H29年度点検結果 ・道路メンテナンス年報概要 ほか
H30.10頃	平成30年度 和歌山県道路メンテナンス会議跨道橋連絡会	・跨道施設の点検状況 ほか
H31.2頃	平成30年度 第3回和歌山県道路メンテナンス会議	・H30点検状況 ほか
H31.2頃	平成30年度 和歌山県道路鉄道連絡会	・H31鉄道事業者確認書 ほか

- 和歌山県道路メンテナンス会議等の開催時期及び内容は、現時点での予定で有り変更となる場合があります。
- その他、地方自治体の職員を対象に、研修会を実施予定

平成30年度和歌山県道路メンテナンス会議活動計画（案）

資料6

平成30年度 広報の実施計画(案)について

月	(予定)	展示場所
H30.4		
H30.5	2018/5/8	有田市役所
	2018/5/31	
H30.6	2018/6/1	有田川町役場
	2018/6/29	
H30.7	2018/7/3	湯浅町役場
	2018/8/1	
H30.8	2018/8/1	由良町役場
	2018/8/31	
H30.9	2018/9/3	日高町役場
	2018/9/28	
H30.10	2018/10/2	海南市役所
	2018/10/31	
H30.11	2018/11/1	高野町役場
	2018/11/30	
H30.12	2018/12/3	九度山町役場（ふるさとセンター）
	2018/12/26	
H31.1	2019/1/7	紀の川市役所
	2019/2/1	
H31.2	2019/2/1	岩出市（市民総合体育館）
	2018/2/28	
H31.3	2018/3/4	和歌山市役所
	2018/3/25	

※11月以降、パネルの更新を予定しているため、3巡目を計画

和歌山県 道路メンテナンス会議

「荒廃する日本」にしないために
～老朽化した道路のメンテナンス時代～

1980年代、道路先進国アメリカで道路橋の落橋をはじめとする社会基盤の損傷が発生し、「荒廃するアメリカ」といわれました。日本の社会基盤は、アメリカに約30年遅れて本格的に整備されたため、近年「荒廃する日本」とならないか心配されています。

実際日本でも、高速道路のトンネル天井板落下事故が起こるなど、老朽化に対する意識は高まっています。

これまでも、道路施設の老朽化に対する課題に真摯に取り組んできましたが、今後本格化するメンテナンス時代に向けて、日本全体で総合的に取り組んでいきます。

道路施設の現状や課題、メンテナンス時代に向けた取り組みを広くご紹介しますので、ぜひご覧ください。

平成28年度の定期点検結果(県内)

平成28年7月より実施している、平成26～28年度の定期点検における和歌山県内の進捗状況及び平成28年度の橋梁の点検結果は以下のとおりとなりました。



平成28年度の定期点検結果(全国)

平成28年7月より、道路管理者は、全ての橋梁、トンネル等について、5年に1度、近接目視で点検を行い、点検結果として健全性を4段階に診断することになりました。



老朽化による損傷事例 (道路橋の3大損傷)

